

写真5 セスジユスリカ幼虫

**B 地点**

蛭川には瀬上地区の生活雑排水が大量に流れ込み、阿武隈川にそそいでいる。水底の石には水あかが付き、悪臭がする。とくに朝方は、洗濯水が流れ込み、川全体が泡立って見えることがある。



写真6 B地点の様子

ここでは、ヒル類、ミズムシ、サホコカゲロウ幼虫、セスジユスリカ幼虫、ヒラタドロムシ幼虫が採集できた。とくにミズムシやヒル類が多く、魚は観察できなかった。A地点と比べると生物の種類数が多い。

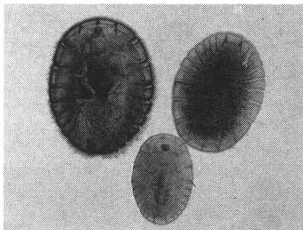


写真7 ヒラタドロムシ幼虫

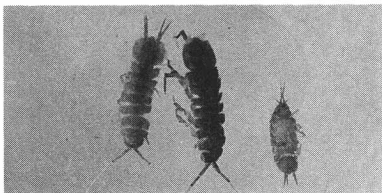


写真8 ミズムシ

**C 地点**

ここは、摺上川へ生活雑排水が流れ込む所で、残飯やゴミが流れ込み、水底にはイトヤナギモなどの水草が茂っている。水は少し濁っている。

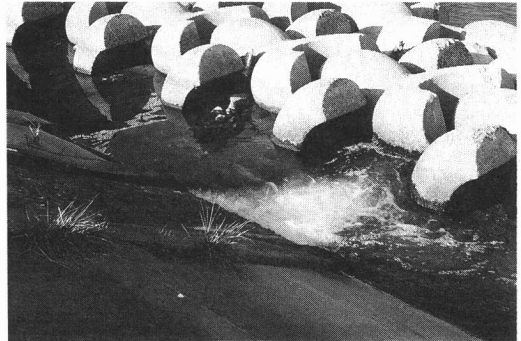


写真9 C地点の様子

ここでは、サカマキガイ、ミズムシ、モノアラガイ、シジミ類、アメリカザリガニ、ヒル類、カワニナが採集できた。B地点より生物の種類が多い。



写真10 イトヤナギモ

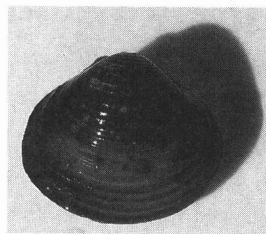


写真11 シジミ類

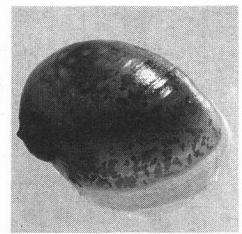


写真12 サカマキガイ

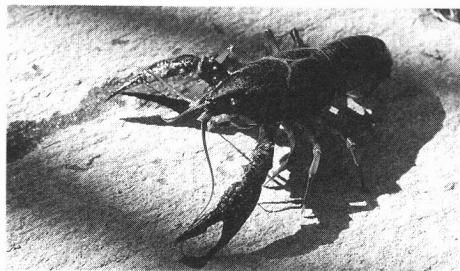


写真13 アメリカザリガニ